

平成 23 年 10 月 21 日

生徒の皆様
保護者様

特別講座「平和と国防を考える」

大阪府立和泉高等学校
校長 中原 徹

被爆国である日本で生活する皆さんには、これからの国際平和を考え、平和のためにどのような（武力に限定されない）国防が必要とされるのかを真剣に考える必要があると思います。日本の教育界では、これまで「国防」「自衛隊」という言葉自体にアレルギーがあり、色々な意見や考え方を冷静に考える機会が乏しかったと感じています。平和や国防を国民ひとりひとりが真剣に考え、平和を実現する必要があります。そのためには、平和や国防に関する情報をできる限り多面的に得ることが最初のステップになると思います。

昨年度から実施しているこの講座では、被爆や憲法 9 条に関する幅広い考えを学んでいただき（パートⅠ）、その後、日を改めて、自衛隊に見学に行きます（パートⅡ）。一定の凝り固まった考えや方向に偏るのではなく、これを機会に「平和」と「国防」に関するできる限り多くの情報を得て、その後各人で各人なりの「平和と国防」を自由に考えていただくことが狙いです。

講座の詳細は以下のとおりです。バランスよく情報を得てもらうため、パートⅠとパートⅡは両方参加が条件です。外国ではこうしたテーマを若者が真剣に考える傾向が強いです。皆さんの中でこうしたテーマについて真剣に考えてみようという人がいたら、是非参加してみてください（勿論、男女を問いません）。

[パートⅠ]

日時：平成 23 年 11 月 14 日（月）午後 3:15 から 1 時間程度

場所：本校 多目的ホール

内容：被爆および憲法第 9 条に関する講義（私＝中原がお話します）

スペシャルゲストの参加を予定しています（スペシャルゲストの参加がある場合、30 分程度所要時間が延長されます）。

費用：無料

*クラブの顧問の先生にも、練習を抜けることに配慮いただくようお願いしていますので、クラブに属している生徒も是非参加してください。

[パートⅡ]

日時：平成 23 年 11 月 27 日（日）／午前 8:15 JR 信太山駅前集合／午後 1:00 終了（現地解散）

場所：陸上自衛隊信太山駐屯地（大阪府和泉市伯太町官有地 電話 0725-41-0090）

内容：①自衛隊員からの自衛隊施設や活動に関する講義（東日本大震災における自衛隊の救援活動についてもお話いただく予定です）

②自衛隊ロープ訓練体験や自衛隊員とのランニング

③自衛隊員との昼食会（実費 373 円 当日欠席の場合は返金できません）

*ランニングは 2 キロ程度（男子と女子で差が出るかも知れません）です。競争ではありません。

*駐屯地入場のために保護者の方の承諾（申込書への押印）が必要です。

費用：373 円（パートⅠの際にお支払いください）および自宅～JR 信太山の往復交通費

-----キ-----リ-----ト-----リ-----

特別講座「平和と国防を考える」参加申込書

特別講座に参加します。

年 組 番氏名

特別講座への参加を承諾します。

保護者名

Ⓢ

※必ず押印してください。↑

申込期間：10月21日（金）～10月28日（金）2階大職員室前 提出箱